



# 学 び 舎

城山小学校だより第18号

令和6年12月9日 文責 荒木 浩雄

## 修学旅行～長崎・佐世保方面～



6年生は、11月25日（月）・26日（火）に1泊2日の修学旅行を行いました。初日は、平和集会やフィールドワーク（被爆遺構めぐり）を行いました。子どもたちは、「長崎平和ガイド」の方からの説明をメモしながら学びを深めていました。また、戦争被爆体験者の方からの被爆体験講話では、被爆者の思いを受け止め、真剣に話を聞き、平和の大切さ、命の大切さを改めて考えました。2日目のハウステンボス見学では、あいにく雨の天気でしたが、事前に計画していた内容を楽しめている様子でした。2日間を通して、これまで学校で学習してきたことを自分の目で見て、耳で聞くことでさらに理解を深めたことと思います。世界で唯一の被爆国である日本に住む人として、戦争・原爆の悲惨さ、平和の尊さを自らの肌で実感できたと思います。また、仲間とともに2日間学び、過ごしたことで絆も深まったことでしょう。6年生のけじめある素晴らしい行動がたくさん見られた2日間でした。保護者の皆様、準備物や出発時のお見送りや帰校時のお迎え等、大変お世話になりました。



## 集団宿泊教室～阿蘇青少年交流の家～



5年生は、12月2日（月）～4日（水）の2泊3日で、阿蘇青少年交流の家に集団宿泊教室に出かけました。初日は、オリエンテーリングやナイトハイクを行い、2日目には、水基めぐり、ASOびんピック、キャンドルのつどいを行い、3日目にマイはし作りを行いました。12月の阿蘇ということで朝夕は、冷え込みましたが、天候にも恵まれ、日中は、陽が当たり活動しやすかったため、充実した3日間を過ごすことができました。子どもたちは、自然の中での活動を通して心身を鍛錬し、集団生活を通して時間やルールを守るといった規律、友達と助け合う協同、友達と仲良くする友愛、人のために進んで働く奉仕の精神を育むことの大切さを実感できたと思います。また体験活動を通して生きる力を育むこともできたと思います。そして何より、目標を達成させるために、仲間と一緒に取り組んでいる素晴らしい姿がたくさん見る事ができました。集団宿泊教室で学んだことを今後の生活に生かしてほしいと思います。保護者の皆様、準備物や出発時のお見送りや帰校時のお迎え等、大変お世話になりました。

